

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 竹内真三

No.13 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

第57回例会 昭和58年9月27日(火)雨

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 48名 出席 34名
出席率 70.21%

◇前回 9月20日(修正出席率) 100% make up

青山君(9/24守山), 堀場君(9/21和合), 加藤(敏)君(9/24守山), 河合君(9/24守山), 久保田君(9/26東), 水野(民)君(9/14南), 大谷君(9/22西), 笹野君(9/22瑞穂), 鈴木(猛)君(9/14和合), 手島君(9/21南), 都築君(9/24守山), 鶴飼君(9/24守山)

◇ビジター紹介 4名

◇誕生日祝福

黒野夫人(9/30)

◇ニコボックス

菊池君(秋の交通安全運動大会が盛大に無事終了, ありがとうございます), 手島君(本日卓話させて頂きます), 成田君(プライベートのゴルフコンペで優勝しました), 竹内君(秋の交通安全運動が無事終了しました), 堀場君(動物フェスティバルが盛況裡に終了しました), 水野(民)君(昨今よくTVに映りますのでその出演料として, 又パレード, 年次大会, クラブアセンブリー欠席しました), 鈴木(正)君, 大口君, 笹野君, 古川君, 小林君, 深見君, 堀場君, 鶴飼君, 秋山君, 久保田君, 青山君, 黒野君(秋の交通安全運動大会に欠席しまして), 和田君(代理をたてましたが秋の交通安全運動大会に欠席しました), 黒野君(夫人誕生日祝)

◇三輪幹事報告

1. 本日例会終了後, 理事役員会を行いますので理事役員の方は2F橋の間にお集り下さい。
2. 次週はガバナー公式訪問がありますので全会員の出席でお迎えしたいと思います。

又, 例会終了後クラブアセンブリーを行いますので, 理事役員, 各委員長の方々はクラブ計画書を御持参下さい。

3. 10月は職業奉仕月間となっておりますので“ロータリーでいう職業奉仕”, “職業奉仕を考える”の2冊をお持ち帰り下さい。

◇菊池社会奉仕委員長報告

去る9月21日の「秋の交通安全運動」も, 県警の音楽隊などの参加を加え, 今池交差点を全面ストップさせるほど盛大にパレードが行われ, おかげさまで成功裡の内に終了しましたことお礼を兼ねて御報告申し上げます。今後も社会奉仕委員会としては活動を進めて行きますので皆様の御協力をお願いします。

◇寺澤君3分間スピーチ

ニコボックス委員長として一言皆様にお願ひ申し上げます。新クラブゆえ社会運動など大いに活動しなければならぬのですが, その資金はニコボックスの貯金で賄われることとなります。どうぞ, うれしいことがあったときには“ニコニコ”の気持ちで貯金して頂きますと, その“ニコニコ”がもっと大きく社会に反映されますのでよろしく御協力をお願いします。(この後, ニコボックス追加受付を設けましたが, 早速14名の会員の方々に御協力いただきました。)

◇竹内会長挨拶

この1週間は大変に長かったような気がいたします。それは一つには当クラブの社会奉仕活動の一環として, この秋の交通安全運動に対して積極的に主催者として参加したためであり, 又一つには, 松本市での260地区の年次大会が開催されたからであります。

9月21日(水)千種警察署の御指導を受けまして, 又社会奉仕委員長の菊池さんの御苦勞で見事なスケジュールが出来上りました。正直なところ面映ゆくて, 気恥ずかしさばか

りが先行しておりましたが、当日実際に大会に参加してその気持ちは吹き飛びました。県警音楽隊を先頭にしての街頭のパレードにしても、地域の各種団体の参加にしても相当なもので、巷間よく行われている行事ながら実際に実施されてみて“よかった”との感想を抱えています。

大会とパレード併せて僅々1時間、又パレードも今池・仲田近辺と小区域ではありましたが、例えその光は乏しくとも、又その光の及ぶ範囲は狭くとも、こうした善意の運動なくしてR.の存在はあり得ません。当日御参加頂いた諸君に御礼申し上げると共に、不運にも『奉仕の機会』を逸せられた諸君にはニコニコBoxの方で奉仕を賜らば如何かと存じております。又今一つの260地区大会は24日(土)・25日(日)と松本市で開催され、年度地区大会はこれで2回目との向笠前R. I. 会長。又末永現R. I. 理事も列席されなかなか内容豊富な大会でした。

向笠前R. I. 会長のお話では「Mr. ローター」とか「^{オタ}ロタ狂」とかの言葉が出て参りました。『R.とは魅力溢れる女性の如し』接すれば接する程、知れば知る程、その虜になってしまう……と申しておられました。末永R. I. 理事は簡潔ながら文化ショックについて各国、各種、各様の考え方、習慣の相異等を述べられ、更にそれ故にこそ自己中心になりがちなか中のInternationalの重味を強調されました。又臈並会長代理、奥沢ガバナーからも有益なるメッセージがありました。何れガバナーズレターでその細部はお受け止め下さい。

この6月のトロント国際大会でその隅の方は霞んでボンヤリして見えぬ程馬鹿馬鹿しく広大な大会場に向って壇上より獅子吼しメッセージを送られた向笠前R. I. 会長が、今度は壇上から咄々として話しかけられました。若し私にトロントでの向笠R. I. 前会長のイメージがありませんでしたら、前会長を再び松本の会場にお迎えしても親愛感はもっと変わったものになったに違いありません。

交通安全運動への参加といい、又地区大会への参加といい、その内容はあとからでも解りますが、全体の雰囲気とか熱気は参加せずば分りません。

Rtnを打つのはこうした種々の『actionに伴う感動』以外にありません。その感動は参加なくしては得られず、感動を得ることの乏しきRtnはお気の毒とさえ考えます。単なるラベルボタンメンバーにならぬように心掛けたいものです。

◇ 講演

“生保セールスマンの実態”

会員 手島 茂明 君

1. セールスマンの数で業績が決る、
生保業界もすでに100年の歴史を持つ企業であり、その間セールス一筋に生命保険を販売して来たわけですが、今後更



に発展し信頼を得て行くためには早急に解決すべき課題の多いことに気づきます。

ご承知の通り生保会社は単に販売会社の機能のみでなく金融機関としての機能も持っており、例えば日本生命を例にとりますと年間の収入保険料が約2兆2,000億円、総資産が8兆1,400億円(S57年度実績)でしてこの資産を効率的に運用し、ご契約者に配当をいかに多く還元するか——銀行と同じような機能を持っているわけですが、今回は金融機関としての生保会社については省略するとして販売会社——特にセールスマンの実態について話してみたいと存じます。

生保の業績はセールスマンの数に比例するといわれており、それだけに生保各社は組織の増強に最重点をおいて取り組んでいるわけです。現在生保全体で約30万人のセールスマンが在籍しておりますがこの総数はここ10年間ほとんど変わらない。毎月採用しているながら30万人前後で推移しています。

家庭の主婦が主力ですから家庭の事情等で退社が多いわけです。組織増強は業績競争に勝利するポイントではありますが果してこれで良いのか、セールスマン教育を充実強化し定着する体制を検討すべき時期に来ているといえます。

2. 多様化と競争激化の中で、

また一方生保業界も単に業界内の競争だけに目を向けておりますと大変な遅れをとります。特に高齢化時代、福祉時代の中で年金問題一つをとって見ても、これは単に生保会社だけが販売しているわけではなく、銀行、信託、証券等全金融機関が熾烈な販売競争を展開しており、生保との垣根はなくなったといえます。

それだけに女性を中心とした生保販売体制にも転換期を迎えており、企業専門の男子セールスマンの育成、更には4年生女子大生のセールスマンとしての採用等セールスマンの質的向上、戦略的な重点配置等多様化と競争激化する中で、これに即応する販売組織体制の構築が急務となっております。

3. セールスマンは信頼を売る！

生保の商品は無形の商品ですし、またお客様が進んで加入されるケースはほとんどなくニードを喚起し、需要をつくり出して行かねばなりません。従ってセールスマンが知識・技術を完全にマスターし、お客様の要望に即応できる実力をしっかりとつける必要であります。

しかしながら知識・技術だけではどうにもならないものがあり、セールスマンの人柄、誠実さ、信頼がないとご加入にならない——信頼を買っていただく商売といえます。

ご加入いただくと平均的に30年間おつき合いいただくわけですから、会社にとっても、セールスマンにとっても信頼こそ一番大切なことだといえます。

今日もまた全国30万人のセールスマンが信頼を買っていただくために歩いているわけです。

◇「秋の交通安全運動」スタート！

去る9月21日、社会奉仕委員会が中心となり、当クラブ主催の飲酒・暴走運転追放総決起大会が開かれた。

千種署の協力もあり、飲食環境衛生同業組合千種支部など11団体の約300人が参加し、会場の今池公園で「死亡事故に直結する飲酒運転やスピードの出し過ぎを地域から追放しよう」と熱気があふれた。



主催者代表として竹内会長が挨拶をし、次に菊池社会奉仕委員長が「飲酒・暴走運転追放宣言」を意気高らかに謳いあげて、参加者全員が交通事故のない明るい街づくりに努力することを誓い合った。



この後、参加者たちはパトカーの先導で、県警音楽隊の華やかなパトーンと音楽に合わせ同公園から仲田の交差点までの約1キロをパレード行進した。菊池社会奉仕委員長がプラカードを持って先頭となり、その後を加藤(大)君、三輪君、水野(賀)君、宮尾君が横断幕を掲げて行進し、参加した会員全員が「私たちは絶対に交通事故の加害者になりません」と力強く訴えた。

なお千種ロータリークラブで作成した「飲酒暴走運転追放」の横断幕が歩道橋に、立看板50本が通り沿いに期間中設けられています。



職業奉仕月間の御案内

この10月はロータリーの職業奉仕月間であります。会員各位が御承知のように職業奉仕はこの月間に限られたことではありませんが、この10月を職業奉仕について、とくに意識されて、何か1つ実行して頂ければ幸いです。たとえば、「4つのテスト」を会員各位の事業所の年間行事計画の中に入れて頂き、4つのテストの反省のチェックの月とされることを希望いたします。

これによりロータリーの奉仕の理想と会員

各位の事業との係り合いが一層深くなって行くことを信じます。
 職業奉仕こそ各自の職業を繁栄させる最も良い方法であることを認識すべきであります。
 なお、「職業奉仕月間」に今年はこのことをやりましたと職業奉仕委員会にお知らせ頂ければ幸甚に存じます。
 昭和58年10月 職業奉仕委員長 黒須一夫
 副委員長 小林正幸
 委員 小池 宗

◇第260地区 奥澤 俊一ガバナー御紹介

略 歴

大正13年3月5日生
 松本市出身
 昭和24年3月
 東京大学第一工学部
 機械工学科卒
 昭和29年8月
 (合)奥澤商会代表社員に就任



昭和40年6月 長野県酒類販売(株)取締役
 昭和49年5月 同社専務取締役現在に至る
 松本本町再開発推進連盟会長
 松本中央商店街振興協議会会長

ロータリー歴

昭和36年2月 松本南RC入会、創立幹事
 昭和57年7月 松本南RC会長

——第11回ゴルフ会成績——

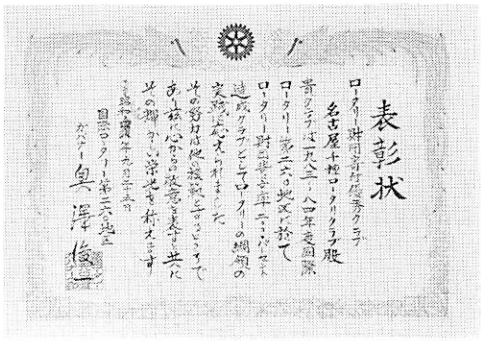
(9月24日(土)、松本CCにて)

R	NAME	I	O	G	H	N
優勝	菅原 宣彦	44	26	70	16	54
2位	谷口 暢宏	46	23	69	15	54
3位	菊池 昭元	45	25	70	14	56
4位	石田 耕嗣	48	29	77	15	62
5位	新美 敢	60	29	89	25	64
B. B	大口 弘和	55	36	91	22	69

今回は、残念ながら濃霧のため、途中でプレーを断念しなければなりませんでした。5番ホールまでの成績で順位を決定しましたので御了承下さい。

なお10月のゴルフ会は10/27(木)、東名CCで開催しますので、ふるって御参加下さい。(ゴルフ会幹事・松居)

◇ロータリー財団寄付優秀クラブとして表彰



さる9月24日、松本にて年次大会が開催されましたが、そこで当クラブはロータリー財団寄付率2,000%達成クラブとして表彰状をいただきました。

◇9月度理事役員会議

1. 新入会員承認の件 2名
2. 新入会員候補者の件 2名
3. 山村君 長期欠席の件
4. 14RC幹事会報告の件 (9月19日)

◇次回例会 (10月4日)

ガバナー公式訪問
 奥澤 俊一 ガバナー講話

◇次々回例会 (10月11日)

講演 “名古屋ことば・東京ことば”
 朝日新聞編集委員 竹内 俊男氏
 (紹介者 秋山君)